

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 2 年 5 月 1 日 至 令和 3 年 4 月 3 0 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団 玄庵

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他

③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 静岡県浜松市東区市野町 2 4 6 1 番地の 1

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 2 1 年 1 0 月 2 1 日

(4) 設立登記年月日 平成 2 1 年 1 0 月 2 7 日

(5) 役員及び評議員

| | 氏 名 | 備 考 |
|-------|---------|-----|
| 理 事 長 | 戸 田 央 | |
| 理 事 | 戸 田 祥子 | |
| 同 | 戸 田 紘一 | |
| 同 | 兵 藤 綾子 | |
| 同 | 戸 田 謙二 | |
| 同 | 戸 田 翔平 | |
| 監 事 | 水 野 比呂志 | |

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 7 条第 1 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 9 条の 4 参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

| 種 類 | 施設の名称 | 開 設 場 所 | 許可病床数 |
|-----|-------|---------|--------|
| 病院 | | | 一般病床 床 |

| | | | | |
|--------------|----------------|-------------------------|-------|----|
| | | | 療養病床 | 床 |
| | | | [医療保険 | 床] |
| | | | [介護保険 | 床] |
| | | | 精神病床 | 床 |
| | | | 感染症病床 | 床 |
| | | | 結核病床 | 床 |
| 診療所 | とだ消化器 クリニック | 静岡県浜松市東区市野町246 1番地の1 | 一般病床 | 0床 |
| | | | 療養病床 | 0床 |
| | | | [医療保険 | 床] |
| | | | [介護保険 | 床] |
| 介護老人 保健施設 | | | 入所定員 | 名 |
| | | | 通所定員 | 名 |

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

| 種類又は事業名 | 実施場所 | 備考 |
|---------|------|----|
| | | |
| | | |

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

| 種類 | 実施場所 | 備考 |
|----|------|----|
| | | |
| | | |

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 2年 6月28日 令和 1年度決算の決定

令和 3年 4月28日 令和 3年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2

法人名 医療法人社団 玄庵
所在地 静岡県浜松市東区市野2461番地の1

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 3 年 4 月 3 0 日現在)

1. 資 産 額 79,547 千円
2. 負 債 額 11,710 千円
3. 純 資 産 額 67,837 千円

(内 訳)

(単位：千円)

| 区 分 | 金 額 |
|-------------------|--------|
| A 流 動 資 産 | 70,651 |
| B 固 定 資 産 | 8,896 |
| C 資 産 合 計 (A + B) | 79,547 |
| D 負 債 合 計 | 11,710 |
| E 純 資 産 (C - D) | 67,837 |

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3-2

法人名 医療法人社団 玄庵

所在地 静岡県浜松市東区市野2461番地の1

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表

(令和 3 年 4 月 3 0 日現在)

(単位：千円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|---------------|--------|--------------|--------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| I 流 動 資 産 | 70,651 | I 流 動 負 債 | 11,149 |
| II 固 定 資 産 | 8,896 | II 固 定 負 債 | 561 |
| 1 有 形 固 定 資 産 | 802 | (うち医療機関債) | |
| 2 無 形 固 定 資 産 | 0 | 負 債 合 計 | 11,710 |
| 3 そ の 他 の 資 産 | 8,094 | 純 資 産 の 部 | |
| (うち保有医療機関債) | | 科 目 | 金 額 |
| | | I 基 金 | 21,454 |
| | | II 積 立 金 | 46,383 |
| | | (うち代替基金) | |
| | | III 評価・換算差額等 | 0 |
| | | 純 資 産 合 計 | 67,837 |
| 資 産 合 計 | 79,547 | 負債・純資産合計 | 79,547 |

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 2

法人名 医療法人社団 玄庵

※医療法人整理番号

所在地 静岡県浜松市東区市野2461番地の1

損 益 計 算 書
(自 令和 2年 5月 1日 至 令和 3年 4月 30日)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 |
|------------|---------|
| I 事業損益 | |
| A 本来業務事業損益 | |
| 1 事業収益 | 151,922 |
| 2 事業費用 | 154,252 |
| 本来業務事業損失 | △ 2,330 |
| B 附帯業務事業損益 | |
| 1 事業収益 | 0 |
| 2 事業費用 | 0 |
| 附帯業務事業利益 | 0 |
| 事業損失 | △ 2,330 |
| II 事業外収益 | 1,368 |
| III 事業外費用 | 11 |
| 経常損失 | △ 973 |
| IV 特別利益 | 0 |
| V 特別損失 | 4,435 |
| 税引前当期純損失 | △ 5,408 |
| 法人税等 | 1,263 |
| 当期純損失 | △ 6,671 |

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 玄庵

理事長 戸田 央 殿

私は、医療法人社団 玄庵 の令和2会計年度（令和2年5月1日から令和3年4月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

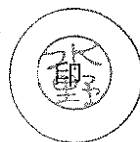
監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 3年 6月24日

医療法人社団 玄庵

監事 水野 比呂志



（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。